

活動報告

団体名	NPO 法人レスキューストックヤード
活動名	被災者の生活再建のための支援プログラム実施事業
活動期間	2019/09/01～2019/10/31
活動の成果	過去の支援実績から、泥かき後のニーズとして、床下対応、家の相談会や食の支援の必要性を予測。早い段階から取り組みの必要性を提案した結果、罹災証明書発行窓口にて案内文書を配布して頂くことができた。また、税務課や作業系 NPO らと連携し、建築士・弁護士らに同席頂き、生活再建のためのミニ相談ブースの設置や相談会を開催。住民の漠然とした不安の解消や、課題解決のために頼れる先へのつなぎ役を担うことができた。活動後は報告書を作成し、主に「被災者の生の声」を市、おもやりボランティアセンターと共有。支援プログラム実施のノウハウや、被災者の心情や生活状況がタイムリーに伝わるよう工夫することで、地元支援者のモチベーションの維持・向上、市との協力・連携がある程度スムーズになり、一定の成果が出た。常におもやりボランティアセンターと連携・協働することで、当法人が去った後も、企画開催のノウハウや、それを応援する関係者の繋がりも引き継ぐことができ、地元住民を中心に、継続した支援を行えるようになった。
寄付者へのメッセージ	災害が相次ぐ中、佐賀の水害は風化の一途をたどっています。しかし、地元住民を中心に民間の「おもやりボランティアセンター」が立ち上がり、今現在も活動を継続されています。今回の支援はささやかなものでしたが、当法人がこれまでの被災地支援で優先的に必要と思われることを絞り、活動を提案したところ地元でも受け入れて頂くことができました。まさに被災地の「受援力」が働いた結果として、皆様からのご支援を現地に繋ぐことができました。ご支援頂いた皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

(活動のようす)

